



■業務概要・技術的特徴

浜甲子園団地は、昭和37年に誕生した関西有数の大規模団地である。阪神電鉄本線甲子園駅・鳴尾駅に近接しており、長年都市部のベッドタウンとしての役割を果たしてきたが、老朽化に伴い建替事業が開始された。本業務では第二期建替事業「浜甲子園なぎさ街」の20～22号棟の建物実施設計を行った。

■計画の特徴

①街のイメージコンセプト

青空が広がり心地よいさわやかな浜風が感じられる『公園住宅街』の創出

- ・浜甲子園型グリーンフィールド「原っぱ」と周囲のオープンスペースとの連続した空間構成。
- ・「歩くに楽しい」美しい街並みの創出。
- ・「原っぱ」や「クライナガルテン」によるコミュニティの継承及び形成促進。

②住棟デザイン

- ・海近くの浜の手に合う明るく軽快な色合い。
- ・中層スケールの街の表情づくるため、既存住棟高さである5階の高さを明確に分割。小さな分節ユニットが建ち並んでできる街並みとした。

■計画概要

所在地：兵庫県西宮市枝川町

用途：共同住宅

構造：RC造

高さ：18.11m(20) 42.59m(21) 36.39m(22)

階数：6階(20) 14階(21) 12階(22)

戸数：39戸(20) 55戸(21) 66戸(22)

敷地面積：19358.57㎡(なぎさ街全体)

延床面積：2332.59㎡(20) 4009.64㎡(21)

7686.34㎡(22)

建築面積：726.21㎡(20) 723.90㎡(21)

2444.31㎡(22)

建ぺい率：32.81%(なぎさ街全体)

容積率：116.76%(なぎさ街全体)

竣工：H24年4月 ※()は住棟番号を示す

